

2021年 5月 25日

## COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書

団体名	特定非営利活動法人スマイルシード
連絡先	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町 3-2-26 (団体電話) 022-711-9055 (団体FAX) 022-711-9055 (団体 e-mail) 369seed@gmail.com (団体ホームページ) <a href="http://www.smile-seed.org">http://www.smile-seed.org</a>
代表者名	黄本富士子 (役職) 理事長

### 1. 助成事業報告

事業名	〇っと丸森ランチカフェ&ワークショップ
目的	台風19号により甚大な被害を受けた丸森町は、長閑で自然豊かな町でしたが、瓦礫や泥の砂漠と化した状態で今後の農業の復活は10年かかると言われています。東日本大震災より福島原発の影響から人口減少、高齢化、農業の後継者不足と多く課題と問題がある町です。移住者や外国人が住む地域がありますが互いの交流がなく、今回の災害で初めて言葉を交わした方達も少なくありません。そこで多世代と共に町のコミュニティ構築のための「丸っと丸森ランチカフェ&ワークショップ」を仮設住宅や被災地区の集会所を活用して、子ども、高齢者、障害者、外国人、多世代が関わり繋がりあう場所の提供を行い、互いに見守り・協力し合える町づくりをサポートいたします。交流から生まれる住民さんの地域貢献意識の向上を目指し自分たちで「ひと・もの・こと」を活かした、コミュニティ交流のサポートを行います。
実施内容	①住民有志会議：コロナの影響もあり、電話やSNSなどを活用して状況確認を実施 住民有志やママたちのグループとの連絡会を行なった。 ●野外での活動を重視し清掃活動など実施 ②仮設住宅集会所や在宅被災住民が暮らす竹谷地区集会所

	<p>所や上林地区の第七区区民会館を利用して、地域ふれあいカフェ「○っと丸森カフェ&amp;ワーク」を開催：  ●厄除け和小物づくり・マスクづくり・干し柿づくり・豚汁・焼き芋・漬物づくり・など、事前確認のうえ人数制限で行なった。</p> <p>●心と身体に優しい食材提供：石巻のシード農園の無農薬野菜を活用できた。</p> <p>③野外での農園づくりや植樹・植栽ワークを実施。</p>
<p>開始から終了までの流れ</p>	<p>台風19号号災害時から復旧支援活動を行ってきた。地域の人々がバラバラになり地域コミュニティも崩壊しつつある中で、炊き出しやワークショップの継続を被災住民と共に実施。コロナの恐怖と不安の中、室内活動を極力押さえ、野外活動を中心に人数制限のうえ周知し実施。安全対策や衛生面などいつもよりも重視し住民さんの協力のもと実施することができました。参加したくてもできない方への、お弁当配布や石巻からの野菜を「お裾分け」するなど工夫をしながら行いました。</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>コロナが猛威を振るう中、住民の意識の格差が見られたが、台風により甚大な被害を受け仮設住宅や修繕しながら暮らす住民の不安と恐怖が感じられた。しかしながら被災しながらも積極的に地域の交流や町づくりに意識をもち関わりを持っていただけました。</p> <p>コロナ対策を万全に実施致しましたが、高齢者の多い地域においては中々集まる機会をなくしていた中で、室内を避け野外でのカフェ交流を実施し健康状態や生活状況などの情報交換を行うことができ、住民さんに喜んでいただけた。</p> <p>参加できない方には、住民の方にお届けしていただいた。</p> <p>*焼き芋や豚汁・カレーなど  *お弁当配布  *石巻の野菜のおすそ分けや活用</p> <p>●実施回数：20回（会議・カフェ・ワークショップ）  ●参加人数：のべ254名</p>

		香川県農業振興局 (香川県農業振興局(仮設) 福のふれあい)		
計画		(四) 総額		香川県農業振興局
		900,000		
		970,000		
	今後の展望など	<p>仮設住宅やみなし仮設の住民さんたちでも、元同じ地域の方同士が連絡をし合い集まってくれた。地域の繋がりが離れても強い感じが見受けられたが仮設とみなし仮設、自宅被災者との間には今後の住宅問題があり、今後も長く問題になりそうです。集団移転が決まった五福谷地区の方の中には積極的に関わりを持ち地域のために動く人材が見られた。コロナの状況を把握しながら万全をきして関わりや繋がりが継続できるようサポートいたしました。自然豊かな地域では農作物を育て楽しむことを知っている方々の人柄や生き方が今後もこの町を豊かにしていくことを感じました。2021年度も野外活動を中心に植樹や農作物の栽培や交換会などを継続し、地域コミュニティの場所づくりサポートを行って参ります。</p> <p>*農園や果樹の花壇づくりなど</p>		
		0	0	0

		882,000	882,000	882,000
		817,100	817,100	817,100

香川県農業振興局 (香川県農業振興局(仮設) 福のふれあい)

香川県農業振興局 (香川県農業振興局(仮設) 福のふれあい)

香川県農業振興局 (香川県農業振興局(仮設) 福のふれあい)

香川県農業振興局 (香川県農業振興局(仮設) 福のふれあい)

香川県農業振興局 (香川県農業振興局(仮設) 福のふれあい)

## 2. 助成金使途報告書

(1) 収入の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

確保した資金内容	金額 (円)	備考
みやぎスマイル基金助成金	300,000	
自己資金	23,658	
寄付金	50,000	
合計	373,658	

(2) 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
	調理・ワーク指導・資材運搬・送迎・会議	160,000	160,000	160,000	No1~17
	高速代：20回	44,000	33,705	21,500	No21~28
	ガソリン代：20回	46,800	80,670	24,933	No32~44
	会場費：20回	24,000	0	0	/
	消耗品：カフェラ ンチ材料・ワーク 材料・コロナ対策	200,000	99,283	99,283	No51~66
合計		484,800	373,658	301,716	

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

\*収入の合計と支出の合計が一致していることをご確認ください。

## 3. 送付必要書類

(1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書

(2) 領収書のコピー (助成金から支出した分のみ) 番号を振ってください

(3) 成果物 (活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真※など)

(※写真はHPに掲載可能なものを送付ください。)

# ランチカフェ&ワークショップ：事前打ち合わせ・会議

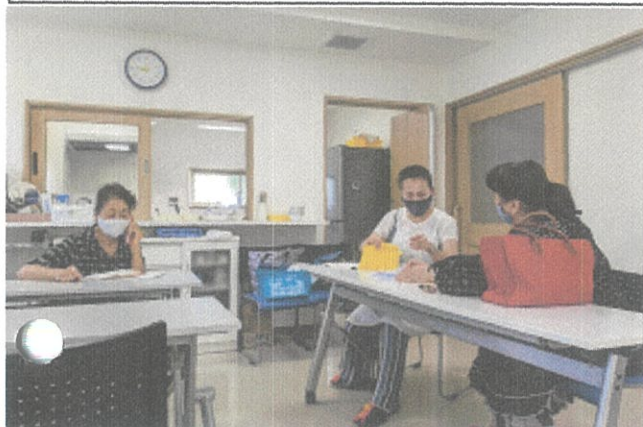
4月1日：和小物ワーク事前会議会議：4名



4月2日：マスク作り会議：4名



5月26日：カフェ会議：4名



6月14日：野外カフェ会議：6名



7月27日：ワークショップ会議：4名



8月24日：ワークショップとカフェ会議：6名



9月23日：ワークショップとカフェ会議：5名



10月18日：地域交流カフェ会議：6名



会議参加者：39名

住民さんの協力のもと、会場使用料は無料となりました。コロナの影響により少人数での会議打ち合わせを行いました。カフェを開催する際の参加者の把握や連絡も区長さんや民生員さんが連絡係となってくださいました。コロナに対する不安と恐怖はあるが、災害から未だ立ち上がることがままならない状況の中、仮設住宅住民は何かと手厚いサポートを受けることができているが多くの住民は隣人との繋がりやみなし仮設暮らしの方々との関わりや繋がりがなくなり、このままでは一層、地域の復興が遅れることを危惧されていました。カフェ交流やワークショップの連絡は住民さんにとって安否確認や近況状況を知ることができる大切なキッカケとなったようでした。多くの住民さんとの交流や情報交換が行えないのは残念でしたが、皆さんができることを自ら率先して活動協力してくださいました。

# 活動報告書

	カフェワーク	実施日	令和2年 5月 16日 (土)	10時	～13時
実施場所	丸森まちづくりセンター				
事業区分	マスクづくり&交流カフェ				
内容	料理は全て石巻より調理済み、各自取り分けてのワークカフェランチとなりました。仮設住宅の集会所が使用できないため、マスクづくりのため、ご配慮いただき会場無料となりました。 お弁当として持ち帰った方6名、マスクづくりが終わるとほとんどの方が帰られました。コロナへの不安と恐怖のため、皆さん無口では久しぶりに顔を合わせることができマスクでも笑顔が溢れていました。				
共催団体名		協力団体名	五福谷区長・住民		
参加者	地域住民	公営住宅住民	石巻	みなし	合計
	12	3	2	3	20



# 活動報告書

	野外カフェ・ワーク	実施日	令和2年 6月 14 日(日)	9時 ~ 13時 分	
実施場所	中嶋天神社				
事業区分	野外ワーク：植樹会				
内容	台風19号により壊滅した町の中心に位置する中嶋天神社は、災害時瓦礫の撤去整備清掃・炊き出しなど継続的に支援サポートを行ってきた場所です。地域のコミュニティとして活用されることを願い復旧活動を行なったきたため思い入れのある場所です。「鎮守の森」の再生として植樹会を行いました。コロナのため住民有志7名とお弁当をいただきながらの活動を行いました。*お弁当持ち帰り：3名				
共催団体名		協力団体名			
参加者	地域住民	公営住宅住民	みなし	その他	合計
	3	2	2	2	9





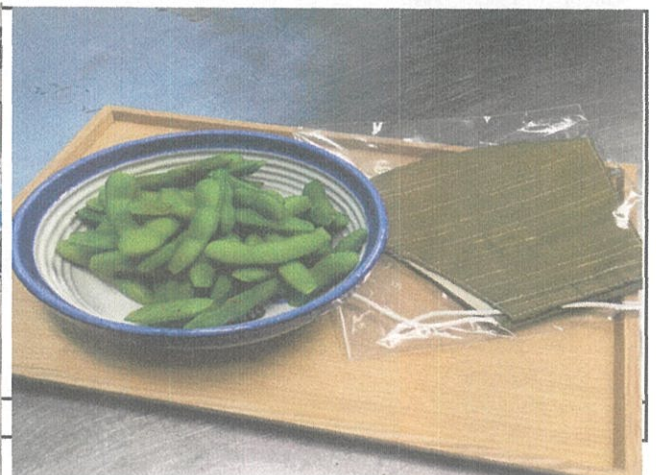
# 活動報告書

	野外ワークカフェ	実施日	令和2年7月5日	9時	～	13時	分	5(日)
実施場所	中嶋天神社							
事業区分	野外ワーク：植栽会							
内容	<p>予定人数10名：草取りと季節の花うえ、野外カフェは石巻で調理したもの。いつもお弁当を用意するとクセになるからと、今回は活動参加した人のみがいただけるようにしました。仮設住宅の方・みなし仮設の方・自宅被災者の住民さんが久しぶりに近況を話し合う良い時間となりました。コロナで中々集まり情報交換する機会がなくなっているため、皆さん楽しそうでした。</p>							
共催団体名	上杉地区住民		協力団体名	調理：マザーエプロン隊				
参加者	地域住民	公営住宅住民		みなし	その他	合計		
	5	1		2	1	9		



# 活動報告書

事業番号 事業名	ワークショップ	実施 日 時	令和2年 7月 27 (月 ) 13時 30 ~ 16時 分		
実施場所	まちづくりセンター				
事業区分	布リボンアート厄除レイ作り&ティータイム				
内容	厄除けになるハワイアンレイづくりにチャレンジ。ストレスや不安をカラフルな色の布やリボンを使い作ります。農園で収穫した枝豆を持ち帰りに参加者にはマスクのプレゼント。黙々とつくらなければならないレイはお話もしないできない真剣なワークショップとなりましたが、集中することと鮮やかな出来栄に達成感と喜びが生まれたようです。中々災害公営住宅の方の参加上場が悪くなったようです。団地に迷惑がかかると大変だとゆう意識が働いているようです。 会食なし*マスクお土産：20枚				
共催 団体名		協力 団体名			
参加者	地域住民	公営住宅住民	みなし	その他	合計
	2	2	2	1	7



記録者氏名: